

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋 [連節バス事業] 路線計画課 小谷野

(単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	325,310	184,981	140,329

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
1 バス運行管理システム(後方業務)の改修	

(1 事業目的・内容)

【事業目的】

バス運行管理システム(後方業務)は、乗務員の勤務割振りや、出退勤を管理するためのシステムです。

【内容】

制度変更や、より効率的な事務を行うために、システムの改修を毎年実施しています。

平成31年度も、乗合自動車事業の勤務制度や、人事課・自動車本部営業課等の業務上の要求に合わせ、システムを改修します。

(2 前年度から変更・見直した点)

工数の見直し。

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費	15,369					
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額					
3 収入系システムの改修						
(1 事業目的・内容)						
【事業目的】 収入系システムは、乗合自動車事業の収入を管理するためのシステムです。						
【内容】 平成31年度は、消費税の改定に対応します。 また、PASMOの制度変更や、釣銭機等の機器の変更があれば、それに対応するためシステムを改修します。						
(2 前年度から変更・見直した点) 消費税改定への対応。						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)						
<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
(6 年次表)						
	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費	7,327					
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額					
4 経路・時刻表システムの改修						
(1 事業目的・内容)						
【事業目的】 経路・時刻表検索システムは、市営バス・地下鉄の経路・時刻表の検索、バスの接近情報をウェブ上で表示するためのシステムです。						
【内容】 経路・時刻表検索システムをお客さまによりご活用いただけるよう改修を加えます。 具体的には、スマートフォンでのバス停検索の簡略化や、オリンピック・パラリンピックでの外国からのお客さまがご利用いただけるよう多言語での表示を可能とします。						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)					
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
(6 年次表)						
	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総額
事業費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額					
5 バス車載器更新・IP無線整備	61,862					
(1 事業目的・内容)						
【事業目的】 バス車載器は、バスに設置された乗降客センサで取得したデータなどをサーバーと送受信するための機器です。 従来の機器はFOMA回線を使用していましたが、LTE回線を使用するよう、機器を載せ替えます。						
【内容】 バスの位置情報などをサーバーに通信するための回線を現在のFOMA回線からLTE回線に変更するため、車載器改修を行います。 また、LTE回線はIP無線回線を共用できるようにします。						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)					
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
(6 年次表)						
	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費	78,896	61,862				140,758
債務負担設定	89,303					89,303

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額					
6 燃料電池(FC)バス用車内放送システム構築						
(1 事業目的・内容)						
【事業目的】 FCバスの導入に合わせ、従来の車内放送をFCバスでも流せるようにします。						
【内容】 FCバスでは、従来の車内放送をそのまま流せないため、そのためのシステム構築を行います。						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)					
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
(6 年次表)						
	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
--------	---------

7 事務改善システム仕様変更業務委託

(1 事業目的・内容)

【事業目的】

平成28年度に更新した人事管理、給与管理、勤務実績管理、旅費管理、財務会計システムについて、法、制度改正に対応します。その他、業務改善に向けた要望に応えます。

【内容】

法、制度改正があった場合、システムを対応させるために改修を実施します。
その他、運用部署から要望があった場合、改修します。

人事給与勤務実績システムの仕様変更

制度変更等に伴う人事課からの改修、改善要望に対応します。

- ・三六協定内容に応じて柔軟に対応できるチェック時間の変数化
- ・疾病名、産業医面談記録、休職情報の登録機能等、健康管理機能の強化
- ・病気休暇取得状況チェック機能の強化
- ・遅刻・早退や職免による減給に対応できる時間単位の勤怠管理機能の強化
- ・配偶者特別控除等の制度改正に伴う書式の変更
- ・その他、共済負担金計算の自動化、通勤手当支給機能の改善

(2 前年度から変更・見直した点)

人事給与の制度変更が多く発生し、30年度中にすべての作業を終了させることができなかったことから、31年度においても引き続き制度変更に対応するための改修を実施

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
 無

(5 補助対象の有無)

- 有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費	24,256					
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
8 新市庁舎ネットワーク構築	

(1 事業目的・内容)

【事業目的】

新市庁舎への移転後、継続して業務を行えるようにネットワークを構築します。

市長部局で、横浜市ネットワークの無線LAN化が実施されることに併せて、交通局のネットワークを無線LAN化します。

【内容】

新庁舎交通局フロア内の無線・有線LANの設備構築を行います。

ケーブルの敷設、機器の設置などを実施します。

平成32年に予定されている新市庁舎の完成とともに、YCANネットワークを敷設します。また、事務用パソコンでの無線LANが解禁されるので、無線LAN環境を構築します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位：千円)

【事業内容】	31年度予算額					
9 OA端末購入						
(1 事業目的・内容)						
<p>【事業目的】 平成27年度に導入し、責任職が利用中のタブレットパソコンについて、老朽化に対応します。</p> <p>【内容】 タブレットパソコンを調達します。</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 除却資産の有無)						
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
(5 補助対象の有無)						
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
(6 年次表)						
	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
11 バス車両増に伴う機器調達	

(1 事業目的・内容)

【事業目的】

バス車両が増える見込みであることから、車内モニタ等の機器を増台分調達して、設置します。

【内容】

バス車両には、車内モニタ、車載器、乗降客センサなどの機器が設置されています。
今後バスの車両が増えることから、増台分の機器を調達して、設置します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：総務課 担当者名：和田、広瀬、松本、高橋

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
12【連節バス】運行情報提供用センターシステム構築他	

(1 事業目的・内容)

横浜市では、平成27年に策定した「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」に基づいて、都心臨海部の地域全体の回遊性向上やまちの賑わいづくりに寄与し、市民及び観光客などの来街者の利便性を高めるため、新たな交通の段階的な導入を検討しています。交通局においては平成32年度までに連節バスを活用した新たな交通「高度化バスシステム」を導入することになったため、平成31年度に連節バスの運行情報等を提供するためのシステム構築を行います。

平成31年度(概算)		消費税10%			
名称		総事業費	国費合計	一般会計分	事業者分
システム	運行情報提供用センターシステム構築費	総務課(システム改善係)			
車両費	ラッピング・車内設備(1台分)				
	内訳				
	ラッピング費	路線計画課			
	運行情報提供機器	総務課(システム改善係)			
停留所整備	停留所標柱	総務課(システム改善係)			
	券売機(PASMOチャージ機)	営業課			
	停留所バスロケ設備	総務課(システム改善係)			
建築費	車庫整備費(洗車設備)	建築課			
	山下ふ頭(乗務員休憩所)	建築課			
その他	軌跡図作成委託費	路線計画課			
	試走費	路線計画課			
合計		215,410	95,500	52,450	67,460

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

(5 補助対象の有無)

有
 無

有 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金および
 無 横浜市高度化バスシステム導入に係る自動車事業会計繰出金

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費	49,500					
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：経営企画課 担当者名：大辻 中川

(単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額		1,000	

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
1 自主企画事業支援制度	1,000

(1 事業目的・内容)

現場職員の声を事業に活かすため、職員の提案したアイデアをもとに、提案した職場に予算を割り当て、その職場が主体となって事業を実施する制度です。なお、「職員提案制度」及び「自主企画事業支援制度」を統合し、新たな職員提案制度の構築を計画しております。

【参考】平成29年度の実施事業

- ・川和保守管理所内にデジタルサイネージの設置(川和保守管理所)
- ・定期乗車券購入者へのサービス向上(センター北管区駅)
- ・3社合同「子供向けカード」の作成(新横浜駅)
- ・復唱スピーカーの設置(横浜駅)
- ・簡易型提出箱の設置(鶴見営業所)
- ・公営企業としての沿線地域貢献と路線沿線の美化(若葉台営業所)
- ・若葉台営業所事務所フリーアドレスの導入(若葉台営業所)

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総額
事業費	1,000	1,000				2,000
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：経営企画課 担当者名：大辻 中川

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
2 固定資産管理システムデータベース管理ソフトウェア更新	
<p>(1 事業目的・内容) Windows7のサポート終了に伴い、平成31年度に固定資産管理システム導入端末を、Windows10の端末に入れ替えます。 OSが変更されるにあたって、固定資産管理システムデータベース管理ソフトウェア「Oracle Database Standard Edition One」をWindows10に対応した「Oracle Database Standard Edition 2」に更新します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p> <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 </p>	

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：人事課 担当者名：山口

(単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額	600	0	600

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額								
1 うがい器更新	600								
(1 事業目的・内容)									
<p>以下の事業所のうがい器については、耐用年数(5~7年)以上経過した機械を使用しているため、性能が低下している上に職員数の多い事業所ということで使用頻度が高く、インフルエンザや風邪などが流行する時期に使用できなくなる可能性があります。現在設置している同型大容量タイプのうがい器に更新し、病気の予防・拡散防止など衛生管理一貫として機器の購入を進めていきます。</p> <p>若葉台営業所(平成18年設置) 滝頭営業所(平成12年設置) 本牧営業所(平成12年設置) 港南営業所(平成18年設置) 港北営業所(平成18年設置)</p>									
(2 前年度から変更・見直した点)									
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)									
(4 除却資産の有無)									
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<table> <thead> <tr> <th>事業所</th> <th>資産番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若葉台(営)</td> <td>2006-10-00169</td> </tr> <tr> <td>港南(営)</td> <td>2006-10-00156</td> </tr> <tr> <td>港北(営)</td> <td>2006-10-00167</td> </tr> </tbody> </table>	事業所	資産番号	若葉台(営)	2006-10-00169	港南(営)	2006-10-00156	港北(営)	2006-10-00167
事業所	資産番号								
若葉台(営)	2006-10-00169								
港南(営)	2006-10-00156								
港北(営)	2006-10-00167								
(5 補助対象の有無)									
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無									

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：営業・観光企画課 担当者名：竹内・野村・高野

(単位：千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額	9,200	3,272	5,928

(単位：千円)

【事業内容】	31年度予算額					
1 ハマエコカード事業(CAT端末更新)						
<p>(1 事業目的・内容) お客様サービス向上のため、平成20年度から「定期券クレジット決済サービス」を開始し、三井住友カード株式会社と提携し自社カードを発行しています。 そのなかで、平成30年6月1日に改正割賦販売法が施行され、2020年3月までにすべてのクレジットカード加盟店で不正使用防止対策(IC化など)が義務化されました。 ついては、現在当局で使用しているクレジットカード決済端末(バス営業所・お客様SC等)はIC未対応端末であるため、IC対応端末に置き換えます。 ※全18台のうち、自動車事業会計はバス営業所等に設置されている14台</p>						
(2 前年度から変更・見直した点)						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等) 改正割賦販売法						
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)					
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
(6 年次表)						
	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総額
事業費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：営業・観光企画課 担当者名：木嶋・伊藤・池上・三谷

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
2 クルーズ客船送迎用バスフルラッピング施工	
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>(1)目的 平成30年度から貸切バス事業の強化を行っており、その一環として、横浜港に寄港する大型クルーズ客船に乗船・下船する方(以下「クルーズ客」という。)の送迎に用いるバス車両にラッピングを施すことによって、クルーズ客への「おもてなし」の雰囲気醸成や交通手段としての認識を高め、利用促進を図ります。</p> <p>(2)事業内容 新たに5台にラッピングを施工します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p><input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：営業課(自動車) 担当者名：神山・足立

[連節バス事業] 路線計画課
小谷野

(単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額	421,228	628,136	△ 206,908

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
1 紙定期券発行機の更新	

(1 事業目的・内容)

現行機はWindows7・ISDN回線を使用しています。
しかし、2020年1月14日にWindows7のサポートが終了することから、2019年中に現行機一式を更新する必要があります。

1 内訳

- (1)端末本体(マウス・キーボード・UPS・バーコードリーダーを備える)
- (2)プリンタ
- (3)ソフトウェア開発費

2 設置か所数

本局端末 1か所 1台
営業所 7か所(鶴見、港北、磯子以外) 7台
定期券発売所 10か所 横浜駅サービスセンター、横浜駅東口、若葉台、中山は2台設置のため14台
新羽サーバー室 1か所 1台
計19か所 22台

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

(5 補助対象の有無)

有
 無

有
 無

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：営業課(自動車) 担当者名：神山・足立

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
2 自動レジ釣銭機	
(1 事業目的・内容)	
<p>定期券発売窓口に自動レジ釣銭機を設置することで、公金管理を徹底します。</p> <p>設置台数： 滝頭営業所 1台 横浜駅東口、鶴見駅東口、中山駅、磯子駅定期券発売所 2台×4か所=8台</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
3 検証環境用機器購入	
(1 事業目的・内容)	
<p>平成31年度は運賃箱の更新や販売端末のリプレイス等があり、料金収受に係る機器が一斉に更新されます。また運賃改定や新規媒体での乗車券発売も予定されており、制度やシステムの変更に一層の注意が必要となります。</p> <p>現在、自動車本部では運賃や定期券情報のマスターを更新した際の検証環境がなく、本番環境で試験を行い本格導入している状況です。しかしこの方法では誤った更新データを本番環境に導入してしまうリスクがあります。また新規媒体ではマスタの修正が自由に行えないことが想定され、今まで以上に検証が重要となります。加えて現在の体制では、販売業務等を最後まで完結できず係員教育に限界があります。</p> <p>そのため運賃箱と関連する機器、販売端末と関連する機器を検証用に購入し、業者による環境構築を委託します。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：営業課(自動車) 担当者名：神山・足立

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額					
4 運賃箱及びIC共通化ユニットの更新						
(1 事業目的・内容)						
<p>【事業内容】 平成30～32年度の3か年度でバス車載運賃箱、売上金を集計する金庫回収機及び関連機器を更新します。 平成30年度に債務負担で契約しており、31年度、32年度の支払い額はすでに確定しています。</p> <p>【更新理由】 (1) バスIC共通化ユニットの更新 株式会社パスモ及びバス共通ICカード協会に加盟する全バス事業者は、平成30年度より導入を開始している次世代バスIC共通化ユニットを購入し、運賃箱に設置する必要がありますが、現在の運賃箱ではシステム面、保守面に対応できないため、運賃箱自体を更新します。 (2) 老朽化 現在使用しているバス車載運賃箱は購入から15年が経過し、保守部品が確保しづらくなっていることや、老朽化により故障が多くなっているため。</p> <p>【更新スケジュール】 平成30年度：浅間町・本牧営業所 平成31年度：保土ヶ谷・滝頭・港北・港南営業所 平成32年度：磯子・緑・鶴見・若葉台営業所</p>						
(2 前年度から変更・見直した点) 平成30年度に契約したため、平成30年度予算積算時と今回では金額が異なっています。						
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)						
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)					
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
(6 年次表)						
	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費	610,380	■	■	■	■	■
債務負担設定	2,272,127	■	■	■	■	2,272,127

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
5 販売窓口端末リプレイス	
(1 事業目的・内容)	
<p>IC定期券等を発行している販売窓口端末は、システムのベースがWindows7であり、このサポートが2020年に終了することから、それまでにバス各社に設置されている端末全てがリプレイスされる予定です。 リプレイスにあたっては単価を抑える観点からバス共通ICカード協会が発注先と調整にあたっており、現時点では具体的な契約時期や支払スケジュールが分かりませんが、平成31年度中に全てリプレイスされる見込みです。</p>	
(2 前年度から変更・見直した点)	
(3 根拠法令・規程、現場の意見等)	
(4 除却資産の有無)	(5 補助対象の有無)
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：営業課(自動車) 担当者名：神山・足立

(単位：千円)

【事業内容】	31年度予算額
7 【連節バス】券売機設置	

(1 事業目的・内容)

横浜市では、平成27年に策定した「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」に基づいて、都心臨海部の地域全体の回遊性向上やまちの賑わいづくりに寄与し、市民及び観光客などの来街者の利便性を高めるため、新たな交通の段階的な導入を検討しています。交通局においては平成32年度までに連節バスを活用した新たな交通「高度化バスシステム」を導入することになったため、平成31年度に連節バス運行ルートとなる起終点および運行ルート沿線の施設等に券売機を設置し、利用促進を図ります。

平成31年度(概算)			消費税10%			
名称			総事業費	国費合計	一般会計分	事業者分
システム	運行情報提供用 センターシステム構築費	総務課(システム改善係)				
車両費	ラッピング・ 車内設備(1台分)					
	内訳					
	ラッピング費	路線計画課				
	運行情報提供機器	総務課(システム改善係)				
停留所整備	停留所標柱	総務課(システム改善係)				
	券売機 (PASMOチャージ機)	営業課				
	停留所バスロケ設備	総務課(システム改善係)				
建築費	車庫整備費(洗車設備)	建築課				
	山下ふ頭(乗務員休憩所)	建築課				
その他	軌跡図作成委託費	路線計画課				
	試走費	路線計画課				
合計			215,410	95,500	52,450	67,460

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
 無

(5 補助対象の有無)

- 有 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金及び
横浜市高度化バスシステム導入に係る自動車事業会計繰出金
 無

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：路線計画課 担当者名：板山、小谷野

(単位：千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予 算 額	14,960	9,337	5,623

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	31年度予算額
1 所要時分検証システムの改修	

(1 事業目的・内容)

○システムの概要

所要時分検証システムは、バス運行管理システムより日別・便数ごとのデータにより停留所毎の所要時分と利用人員を検証することが出来るシステムです。停留所毎の利用人員(乗車・降車・通過)や停留所毎の通過実績(正時通過・遅れ)も出力されるため、このシステムからダイヤ作成に必要な運行便数などを検証しています。

○平成31年度改修内容

1 所要時分の改修

BOISデータを吸い上げ、所要時分検証システムで毎月集計作業をしていますが、一部データが正確に出力されないため改修します。

2 所要時分検証システムの各曜日ごとの一括出力

現在、1ヶ月・2ヶ月・3ヶ月...6ヶ月分(利用人員、所要時分)を一括出力していますが、全曜日が一括出力してしまうため、必要のない曜日は手作業にて削除しています。

改修により、曜日選択ができ、作業時間の効率化や作業に対するストレスをなくします。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事 業 費						
債務負担設定						0

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：路線計画課 担当者名：板山、小谷野

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
2 【連節バス】車両ラッピング	

(1 事業目的・内容)

横浜市では、平成27年に策定した「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」に基づいて、都心臨海部の地域全体の回遊性向上やまちの賑わいづくりに寄与し、市民及び観光客などの来街者の利便性を高めるため、新たな交通の段階的な導入を検討しています。交通局においては平成32年度までに連節バスを活用した新たな交通「高度化バスシステム」を導入することになったため、平成31年度に連節バスのデザインに合わせたラッピング施工を既存のバス車両に施し、繁忙期・多客時の輸送力を確保します。

平成31年度(概算)		消費税10%				
名称		総事業費	国費合計	一般会計分	事業者分	
システム	運行情報提供用センターシステム構築費	総務課(システム改善係)				
車両費	ラッピング・車内設備(1台分)					
	内訳					
	ラッピング費	路線計画課				
	運行情報提供機器	総務課(システム改善係)				
停留所整備	停留所標柱	総務課(システム改善係)				
	券売機(PASMOチャージ機)	営業課				
	停留所バスロケ設備	総務課(システム改善係)				
建築費	車庫整備費(洗車設備)	建築課				
	山下ふ頭(乗務員休憩所)	建築課				
その他	軌跡図作成委託費	路線計画課				
	試走費	路線計画課				
合計			215,410	95,500	52,450	67,460

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

(5 補助対象の有無)

有
 無

有 横浜市高度化バスシステム導入に係る自動車事業会計繰出金
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総 額
事業費						
債務負担設定						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：路線計画課 担当者名：板山、小谷野

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額																					
3 バス車両のフルラッピング																						
<p>(1 事業目的・内容)</p> <p>○都心臨海部路線再編事業</p> <p>2020年6月頃の連節バスの運行開始に合わせて、都心臨海部の路線再編を行います。それに先立ち、2019年10月に供用が開始される「新港ふ頭客船ターミナル」に乗り入れるため、路線の新設を検討しています。当該路線は、視認性を高め、また、他の既存路線との差別化を図るため、フルラッピングを施します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) (5 補助対象の有無)</p> <p> <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 </p> <p>(6 年次表)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>30年度予算</th> <th>31年度予算</th> <th>32年度予定</th> <th>33年度予定</th> <th>34年度以降</th> <th>総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>債務負担設定</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総額	事業費							債務負担設定						
	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総額																
事業費																						
債務負担設定																						

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：運輸課 担当者名：藤井、赤須

(単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額	187,784	131,321	56,463

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
1 IP無線機の導入	160,000

(1 事業目的・内容)

アナログ無線不感帯での無線連絡が困難であり運行管理の課題となっているとともに、現行のアナログ方式無線の周波数の使用期限が平成34年に迫っていることから、IP無線機を導入します。
平成30年度に2営業所：180式(港北・鶴見)、平成31年度に残り8営業所：720式を導入します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有
 無

(5 補助対象の有無)

有
 無

(6 年次表)

	30年度予算	31年度予算	32年度予定	33年度予定	34年度以降	総額
事業費	60,895	160,000				220,895
債務負担設定	167,960					167,960

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：浅間町営業所 担当者名：加藤

(単位：千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額	2,780	1,090	1,690

(単位：千円)

【事業内容】	31年度予算額
1 メールボックス投函口更新	
<p>(1 事業目的・内容) 現在使用している個人用ロッカーは、使用年数がかなり経過しており、扉及び鍵シリンダーが故障した場合の修理が困難で、維持管理が難しいため、現在使用しているメールボックスの投入口を交換し、個人用カードロッカーとして使用します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>(5 補助対象の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

(単位：千円)

【事業内容】	31年度予算額
2 庁用車更新(緊急車1両)	
<p>(1 事業目的・内容) 現在使用している庁用車は、老朽化し、車検整備時の修理費がかさみ、また燃費も非常に悪いため更新します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>(5 補助対象の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

平成31年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 自動車事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：15 機械備品費	所属：滝頭営業所 担当者名：稲本・小幡

(単位:千円)

	31年度 A	30年度 B	増△減(A-B)
予算額		0	

(単位:千円)

【事業内容】	31年度予算額
1 庁用車の購入	
<p>(1 事業目的・内容) 平成30年度現在、滝頭営業所には庁用車が2台あり、2台合計で一日当たり約40Km走行しています。現在建て替え工事中の車両工場が来年度には指定工場として完成し、他営業所間の移動に庁用車を頻繁に使用するようになります。これに伴い、現在所有している車両台数だけでは、バス停作業、本庁への業務、お客様対応、事故対応、故障車対応、公金搬送、警察への遺失物搬送、根岸台詰所への物品搬送、根岸駅ごみ回収などの対応に不都合が発生する恐れがあるため、新規に庁用車を購入します。</p> <p>(2 前年度から変更・見直した点)</p> <p>(3 根拠法令・規程、現場の意見等)</p> <p>(4 除却資産の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>(5 補助対象の有無) <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	

